

新曲を楽しんでいます!!

5月2日の練習から

発声練習: ・(やえいおゆー) 母音が音符の上にくるように。

(いー) は、(えー) の延長線上にあると思って、響きで歌うこと。

・(いひひひひひ…) 下降線で遅くなるので、ずっと円を描いている感じ。上顎を持ち上げたまま歌う

秋にさよならする日: ・静かに歌う。

・2小節で1つと思って歌う。

・出だしは p だが、しっかり息を送り込み、たっぷりめの p で出ること。

・(ぎんなんたくさん…) からは、mp でもっとしゃべりましょう。下2パートは、テヌートをかけ、Pで。

・(かかえておうちへ) は全員 mp スタートでクレッシェンドをかけ(かえりましょうー) は、mfで。

山へのぼろうよ:

・(ランランランランランランラン) は、もと軽やかにわくわく感をもって。

・子音をもっときかせて。

・(まんねんゆきを) は、mp で歌い(ランランランランラン) でクレッシェンドをかけ、(ふみしめながらーピッケルならしてーランランラン) までを f でつなげていき次の(ランランラン…) は p で入り、クレッシェンド。

・(さわをわたろうよ) の「さ」は、f 発信。

・最後の(ラン) は、余韻を残して、上に向かっていく感じで切ること。

早春賦:

・ブレスは2小節でしていいが、気持ちは4小節単位で歌うように。

・8分の6拍子は、2、5拍目が遅れがちなので、隠れている8分音符を感じて歌い、遅れない様に。

・音域の低いほうの音を拾い上げて段差をなくして歌えると良い(ときにあらずーと)等

・ブンブン隊はもっと軽く

おんがく:

・表情豊かに歌う。

・(かみさまだったらー) は、流れに任せて下降しないで、抵抗があるか感じで、上に行く感じで歌う。16分休符は休符というより小さい(ッ)を心の中でいう感じ。

(みえるのかしらー) の前でブレスを取り、クレッシェンドをかけ、次の(かみさまだー) たらーみえるのかしらー) を mf で盛り上げていき、だんだんデクレッシェンド。

・(おんがくをー) の「お」はテヌートをかけ、もっと感じて歌うように。

・p41(ながめていたいー) は、遅くならない様に。「いー」は1と2と3とウで、ppで(目もつぶってー)に入る。曲調が変わる。

・(ほほずり) は(ほおずり)と発音。